

「アレルギー発症機序の解明にむけたアレルギー出生コホート研究とヒト化マウス作製に関する研究」にご参加の皆様へ

2023年9月28日

千葉大学小児科

研究代表者 中野 泰至

平素は「アレルギー発症機序の解明にむけたアレルギー出生コホート研究とヒト化マウス作製に関する研究」へご協力いただきありがとうございます。最近の研究により、アレルギー発症には出生後のみでなく、胎児期の因子も関連することがわかってきました。そこで、このたび、本研究で採取させていただいていた臍帯血中の細胞の働きについて、共同研究先の成育医療研究センター学および群馬大学にて更に詳細な検討を行うこととなりました。この臍帯血中免疫細胞の働きについては、当初の研究計画書に記載した解析以外の手法を用いて行います。利用して欲しくない方は、末尾の相談窓口にご連絡ください。

本研究で、アレルギー発症の機序の解明に基づく発症予防につながることを期待されます。皆様のご理解ご了承の程宜しくお願い申し上げます。

1. 研究課題名

「アレルギー発症機序の解明にむけたアレルギー出生コホート研究とヒト化マウス作製に関する研究」

2. 研究期間

平成22年承認後から令和7年3月31日

この研究は、千葉大学大学院医学研究院倫理審査委員会の承認を受け、医学研究院長の許可を受けて実施するものです。

3. 研究の目的・方法

本研究の目的は、乳幼児のアレルギー疾患の発症に関連する遺伝的あるいは環境的因子を見つけて、今後のアレルギー予防に役立てることです。そのために現在まで協力をいただいていた多くの生体試料をいただけてきました。本研究では、1歳、2歳、5歳、7歳の時のアレルギーやアレルギー感作（IgEができること）と関連する因子を調べます。あなたの臍帯血中の細胞・情報は成育医療研究センターと群馬大学に送られ、メチル化解析（遺伝子の発現のしやすさの指標）を行いますが、すでに氏名等の個人情報識別できる情報

を削除し、研究 ID に置換するなどの加工が行われており、現在は研究 ID のみ使用しております。また、個人情報の保護に関する法律に準じた安全管理を行います。

※日本よりも個人情報やプライバシー等に関する法律や規則が十分でない国・地域の法律や規則は、個人情報保護委員会から公表されています。

(<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>)

4. 研究に用いる試料・情報の種類

臍帯血単核球と本研究で得られたデータ

5. 研究組織

【研究機関名及び本学の研究責任者名】

研究機関：千葉大学大学院医学研究院 院長 三木 隆司

研究代表者：千葉大学医学部附属病院 小児科 助教 中野 泰至

【試料・情報の提供先機関】

研究機関名	機関長名
国立成育医療研究センター	理事長 五十嵐 隆
群馬大学医学系研究科長	小湊 慶彦

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名等の個人を特定するような情報を削除し、どなたのものかわからないように加工して、厳重に管理します。データ等は、千葉大学大学院医学研究院 小児病態学 研究室内の鍵のかかる保管庫で保管します。研究結果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、個人が特定されない形で行われます。

本研究についてご希望があれば、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧する事ができますので、相談窓口までお申し出ください。個人情報の開示に係る手続きの詳細については、千葉大学のホームページをご参照ください。

(URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/disclosure/security/privacy.html>)

7. 研究についての相談窓口について

臍帯血単核球のメチル化解析にあなたの試料・情報等を利用して欲しくない場合には、研究対象とせず、原則として研究結果の発表前であれば情報の削除などの対応をします。下記の窓口までお申し出ください。試料・情報の利用をご了承いただけない場合でも不利益が生じる事はございません。

その他本研究に関するご質問、ご相談等がございましたら、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

相談窓口：〒260-8677

千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学医学部附属病院 小児科

医師 中野 泰至

電話：043（222）7171 （病院代表）

※「アレルギー発症機序の解明にむけたアレルギー出生コホート研究とヒト化マウス作製に関する研究参加者」とお伝えください。

研究メールアドレス：shouni-kenkyu@chiba-u.jp